

# 大分県(20例目)と和歌山県(21例目)で 高病原性鳥インフルエンザ発生!

大分県佐伯市の肉用鶏(国内20例目)と和歌山県紀の川市の採卵鶏(国内21例目)で高病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)が確認されました。

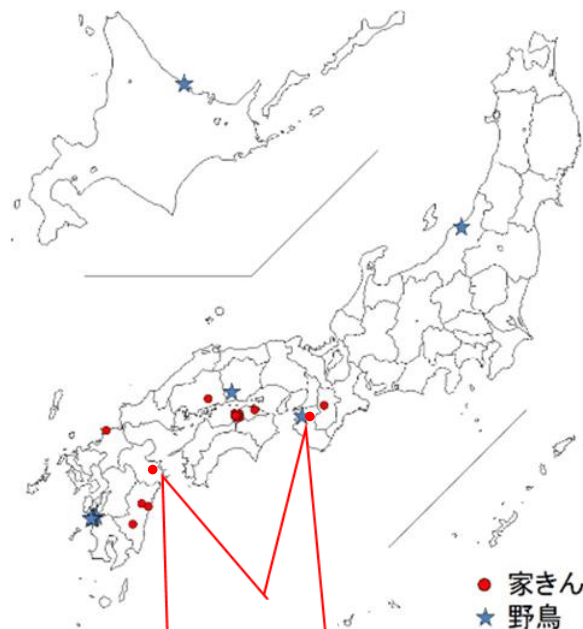
【発生農場の概要】 大分県佐伯市 肉用鶏 約1.4万羽(国内20例目)  
疫学関連農場 肉用鶏 約2.4万羽  
疫学関連農場 肉用鶏 約1.8万羽  
和歌山県紀の川市 採卵鶏 約6.7万羽(国内21例目)

【経緯】(12月9日)鳥インフルエンザ簡易検査陽性  
(12月10日)遺伝子検査で疑似患畜確認(H5亜型)

**厳戒態勢で発生防止対策を再点検し、徹底して下さい。**

令和2年度の発生状況(高病原性鳥インフルエンザ 8県21事例)

都道府県	市町村	発生戸数	飼養状況	
香川県	三豊市 東かがわ市	10戸	採卵鶏	約 172.9 万羽
			肉用鶏	
			肉用種鶏	
福岡県	宗像市	1戸	肉用鶏	約 9.4 万羽
兵庫県	淡路市	1戸	採卵鶏	約 14.6 万羽
宮崎県	日向市 都農町 都城市 小林市	5戸	肉用鶏	約 20.9 万羽
			採卵鶏	
奈良県	五條市	1戸	採卵鶏	約 8.3 万羽
広島県	三原市	1戸	採卵鶏	約 13.4 万羽
大分県	佐伯市	1戸	肉用鶏	約 5.6 万羽
和歌山県	紀の川市	1戸	採卵鶏	約 6.7 万羽
計	8県(12市町)	21戸		約 251.8 万羽



12/10高病原性鳥インフルエンザ発生  
地点(国内20、21例目)

## 野鳥での発生状況(12/7時点)

3道県8事例(北海道、鹿児島県、新潟県)で検出  
2県2事例(和歌山県、岡山県)検査中

**毎日の健康観察! 早期発見、早期通報!**

## 特定症状(以下の症状を確認したら直ちに通報してください。)

- ・**同一の家きん舎内で1日の死亡率が過去21日間平均の2倍以上**
- ・鳥インフルエンザの検査でウイルス抗原及び抗体確認
- ・その他(5羽以上がまとまって死亡、鶏冠、肉垂チアノーゼ、沈うつ、産卵率低下等)